

ダニエル・ベラン、リアン・マホン(上村泰裕訳)『社会政策  
の考え方:現代世界の見取り図』(有斐閣、2023年)  
出版記念オンライン研究会

日時:2023年7月29日(土) 14:00~16:00

【報告者】

上村泰裕 (名古屋大学大学院環境学研究科・准教授)

【司会および問い合わせ先】

加藤雅俊 (立命館大学産業社会学部・准教授)

[mkato@fc.ritsumei.ac.jp](mailto:mkato@fc.ritsumei.ac.jp)

【開催形態】

Zoomのミーティングルーム

※参加をご希望の方は、7月27日(木)の17時までに、  
下記のリンク先もしくは右のQRコードからお申し込み  
ください。研究会前日までに、当日のリンク先を連絡します。

<https://forms.office.com/r/21S77VMNG6>

ダニエル・ベラン、リアン・マホン (上村泰裕訳)『社会政策の考え方:現代世界の見取り図』(有斐閣、2023年) 出



ある国の社会政策はどのような特徴を有し、またどのように発展してきたのだろうか、そして今後どこに向かっていくべきなのだろうか。これらの問いは、社会政策学や比較福祉国家論を学ぶ者にとって重要なだけでなく、現代社会に生きる私たちにとって重要なものでもある。本書ダニエル・ベラン、リアン・マホン『社会政策の考え方』は、比較政治学を理論的背景にし、この領域における最先端の議論を、網羅的かつコンパクトに紹介した良書である。

本オンライン研究会では、訳者である上村氏から、本書の概要およびその意義と課題についてご報告いただいた後に、ディスカッションに移る。本研究会が、社会政策学や比較福祉国家論の到達点と課題を理解し、これからの社会政策のあり方を考える機会となれば幸いである。



【共催】

・立命館大学人文科学研究所・重点プログラム「グローバル化と地域の多様性 (diversity)」  
・科学研究費・基盤研究(B)「家族主義レジーム」の変容に関する国際比較研究—家族政策の多様化とその因果的背景」  
(研究代表者: 加藤雅俊)